



【プログラム】

開会挨拶 (独) 中小企業基盤整備機構関東本部副本部長 戸田直隆

SFC-IV の活動報告 SFC-IV CIM 世良信一郎

part1 講演「我が国ベンチャー産業の最新傾向、展望」

講師 株式会社ジャパンベンチャーリサーチ 代表取締役 北村彰氏

part2 講演「大企業ベンチャー創出の取り組みと、

社内ベンチャー成功者の実践ノウハウ パナソニック社のケースより」

講師 パナソニック株式会社 渉外本部 担当部長 岩井利仁氏

part3 講演「我が国ベンチャー支援施策の態様と経済産業省の取り組み」

講師 経済産業省新規産業室 新規事業調整官 石井芳明氏

現在、ベンチャーや創業に関する各種の助成制度が行われていますが、ベンチャーの起業や支援は単なる一過性のブームでなく、産業活性化の根本的かつ継続的な命題として取り組んで行かなければならないものです。ベンチャービジネスは個々の業種や地域性、起業家や支援者の立場などで戦術や態様は多岐に渡りますが、そのテーマの個別性が故に、他方で、総論としてのベンチャービジネスの全体像の把握については、日頃、なかなかおさらいする機会が乏しかったのが殆どです。そこで今回、ベンチャービジネスの全体像の傾向と展望について、密度濃く主要な内容を解説していただける第一線の有識者3名をお招きしご講演いただきました。まず、Part1では、「我が国ベンチャー産業の最新傾向、展望」をテーマに、(株)ジャパンベンチャーリサーチ 代表取締役北村氏に、現在、我が国のベンチャービジネス状況の態様やトレンドに

ついて総論的なレビューをお話いただきました。Part2では、パナソニック(株)岩井氏に、「大企業ベンチャー創出の取り組みと、社内ベンチャー成功者の実践ノウハウ」をテーマに、個々別々に生み出される起業家ベンチャーとは別のラインともいえる大企業のスピンアウト事業について、ご紹介いただきました。最後に、ベンチャー創出の支援施策としての政府・経済産業省の取り組みとその最新情報を網羅すべく、経済産業省の石井氏に「我が国ベンチャー支援施策の態様と経済産業省の取り組み」について解説していただきました。3つの講演を通して、有用な最新情報の「骨太なアップデート」を図り、初心者から起業家、支援関係者に至るまで、極めて内容の充実した機会となり、参加者の好評を得ました。また、終了後は参加者と登壇者とのネットワーク構築も行われ、有意義な時間となりました。

----- 講師紹介



北村 彰氏

(株)ジャパンベンチャーリサーチ 代表取締役

日立、日本アイ・ピー・エムを経て、日本オラクル、イーシステムおよびセールスフォース・ドットコムなど多数のベンチャー企業の立上げに携わる。その経験を生かし、サンブリッジグローバルベンチャーズにおいて、数多くのベンチャー企業へ投資や経営のサポートを行う。さらに現在では、株式会社ジャパンベンチャーリサーチにおいて、ベンチャー企業の資本政策情報を日本で初めてデータベース化を実現。起業家や投資家へ適切で有効な情報を提供し、VC投資に伴う適正な評価や資本政策の策定に資する活動を行い、そしてベンチャー企業の研究および日本のベンチャー成長のためのエコシステム実現に向けた活動を行う。



岩井 利仁氏

パナソニック株式会社 渉外本部 担当部長

中小企業診断士(養成課程)。1981年松下電器産業株式会社(現パナソニック)入社。入社以来33年間、ドッグイヤーの先進ジャンルを担当。LAN対応業務アプリの社内ベンチャ経営責任者や、経営悪化社内ベンチャーの経営再建担当。松下電器社内ベンチャー育成ファンド『パナソニック・スピン・アップファンド』企画責任者。世界初の放送と通信連携新規事業『イーピー』や『アクトピラ』の事業検討事務局長。世界有数のスマートタウン『藤沢サスティナブル・スマート・タウン』渉外責任者(現業)。大手企業や、中央官庁の国プロへのベンチャー企業参画の橋渡しと事業プロデュース(現業)。強みは、ハード〜システム〜コンテンツ〜サービスのビジネスモデル構築ノウハウと幅広い業界人脈。



石井 芳明氏

経済産業省 経済産業政策局 新規産業室 新規事業調整官

早稲田大学大学院修了(商学博士)。同省、中小企業庁、中小企業基盤整備機構、大田区役所出向を経て現職。現在、経済産業省が実施するベンチャー創生の目利き事業の指揮を担当するなど、我が国のベンチャー支援施策に関する豊富な知見を有する。

SFC-IV Entrepreneurship Seminar (SES) は、2007年のSFC-IV1周年記念セミナーを第1回に、今回で14回となりました。イノベーションの促進に資すること目的に、起業、支援、産学連携、地域活性化など様々な切り口をテーマに開催してきました。SESも、8周年を迎えたSFC-IVのネットワークを広げる大きな役割を果たしています。

